

# ■ コンセプチュアル思考強化研修 研修カリキュラム例



【対象者】 管理職、リーダークラス、中堅社員、ハイパフォーマー

時間	項目	内容
90分	1. 研修の目的 ・ 講師自己紹介 業務課題の把握 (事前課題)	研修の目的を伝え、学習への動機付けを行う。事前課題で準備した自己課題の内容を深くヒアリングする。
120分	2. ハイパフォーマーとの思考の違いは何か 【ワーク】 思考の視座を上げる コンセプチュアル思考力の強化に必要なこと ⇒視座 (抽象度) の上げ方 (メタ思考、WHY思考、コンセプチュアル思考) ⇒人間の本質的な心理を理解する	ハイパフォーマーの考え方、姿勢、行動は何か違うのか、言語化して、自分の業務と比較する。  コンセプチュアル思考強化に必要な視点と手法を学ぶ。
180分	3. コンセプチュアル思考の実践トレーニング ①【ワーク】 非言語による他者理解 ②【ワーク】 本質的課題の設定へのアプローチ (業務の視点、経営の視点) ③【ワーク】 業務の価値の定義、言語化による説得力を最大化するコンセプトの創造 ④【ワーク】 不等価交換を活用した対立解消 (コンセプチュアルなコミュニケーション)	①場の空気、相手の感情を感じ取る視点を身に付ける。 ②本質的な課題を把握するための視座を高めた思考や情報収集の視点を学ぶ。 ③メリット、特徴だけを伝えるトークから、新しい価値を提案し、共感を生み出し、不安をなくすスタンスを学ぶ。 ④NOの理由をなくし、相手からも奪わないWIN-WINを超えるコンセプチュアルなコミュニケーションスタンスを学ぶ。
30分	4. 研修の振り返りとまとめ ～アクションプランの立案～	現場での活用を踏まえた各自アクションプランを作成する。